

# サル メシ2

## アビシニア コロブス 編

### 主食は木の葉

多くのサルの主食は果物がメインですが、アビシニアコロブス(以下コロブス)は、なんと「木の葉」を主食にしています！森にはたくさんのサルが暮らしており、その中で生き残っていくため、それぞれが独自の進化をくり返してきました。コロブスにとって木の葉を主食にした方が生き残るために有利だったのかもしれません。

### 見た目はサル、おなかはウシ!!

木の葉を主食としているコロブスは、他のサルと比べて胃がとても大きく、ウシのようにおなかの中に微生物を食っています。コロブス自身はセルロースを消化することはできませんが、微生物に分解してもらうことで、木の葉から栄養をとっています。

#### 胃の形



ヒトと比べてみると、こんなに形がちがいます。

#### アビシニア コロブスの胃



現在、世界には約450種ものサルの仲間が暮らしています。

サルの仲間は、森で暮らすことを選択し、樹上で特徴的な進化をしました。

特にその食性はとてもバラエティに豊んでおり、果物だけではなく昆虫・樹液・樹皮・動物の肉・魚介類など様々です。

ここでは、特に変わりもののアビシニアコロブスについてご紹介します！

### 大森山のコロブス定食♪

#### 木の葉

- ・カエデ・サクラ
- ・クリ・クワ
- ・ドングリ・ケヤキ
- ・ツタ・マサキ
- ・ナラ・コナラ・シラカシ
- ・カシワ

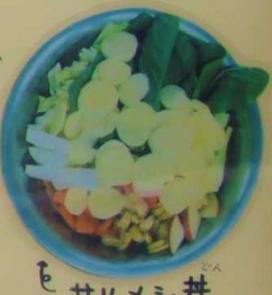
#### 果物・野菜

- ・リンゴ・チングルマ
- ・バナナ・キャベツ
- ・ニンジン・レタス
- ・じゃがいも・白菜
- ・小松菜・大根葉

#### その他

- ・ヤブガラシ・イタリアン
- ・ドクダミ・ライグラス
- ・クズ・ミレット
- ・フジ・スダックス
- ・クローバー

とある日の  
サルメシ



### ここがポイント

主食は木の葉ですが、果物を全く食べないわけではありません。重力園でも、足りない分は果物や野菜で補っています。また、野生では多くの種類の木の葉を食べているため、毎日同じものではなくなるべく多くの種類の木の葉を探ってきて与えるようにしています。

# 膨らんでるのど袋 見られたらLucky♪

顔の下にあるしわしわの皮…

あれが「のど袋」です！

フクロテナガザルといえば、その名前の由来にもなって

いる、「のど袋」が特徴ですよね！

こののど袋の役割は、ずばり「大きな声を出すため」です。

では、なぜ大きな声を出さなければいけないのか？

その答えは、テナガザルの歌に隠されていました！

## なぜ歌を歌うのか

テナガザルが歌を歌う理由のひとつは、「縄張りの主張」です。それぞれが大きな声で歌うことで、縄張りの重複を防ぎ、無駄な争いを避けることができるといわれています。

フクロテナガザルは「のど袋」のおかげで、テナガザルの中でもひとりわ大きな声を出すことができ、そして長い時間歌えるのだとか！

そしてもうひとつ、夫婦の絆を深める役割があるとも言われています。

当園のパパイヤ♂とワタル♀は、まだまだ下もっふではありますか。これからどんどん上手になっていくことでしょう♪

